環境研究総合推進費令和７年度事後評価個票

研究課題番号	5-2204
研究課題名	魚類に対する環境医薬品の影響評価法開発に関する研究 ～環境分析・分子応答・行動/繁殖解析による融合評価基盤の構築～
研究実施期間	2022 年度～2024 年度
研究代表機関名	長崎大学
研究代表者名	征矢野　清

１．評価結果

評価ランク：A

２．委員の指摘及び提言概要

多種類の神経系作用薬の GPCR 阻害活性を測定し、また河川中の神経系作用薬の定量、下水処理場での医薬品の除去率、メダカ臓器の蓄積量や代謝を明らかにして成果を上げている。メダカの脳の反応性に関してメカニズム研究を進め、今後より普遍的な影響解析を可能としていくための有用な知見を得ている。魚類の生理機能や行動に対する環境医薬品の作用に関して多くの有用な知見を得ており、目標以上の成果を上げている。こうした成果は、今後の PPCPs の生態系影響評価の方向性を検討する基盤となる知見あり、環境政策への貢献は大きい。成果は、一流の国際誌に論文掲載されるなど、高く評価できる。実河川での魚類影響調査をできなかった点は、目標を下回っている。PPCPs によって実環境で何が起きているのかなどが今後明確になることを期待する。